

次世代枠分科会について

1. 概要

塩竈市長期総合計画審議会委員である宮城大学佐々木准教授及び次世代枠委員 6 名によって、これまでに 3 回の分科会を実施したものです。

回	開催日	テーマ
第 1 回	R3.5.31	次世代枠分科会の役割、取組内容
第 2 回	R3.6.22	次世代向け冊子のデザインの方向性
第 3 回	R3.7.15	次世代向け冊子のデザインの方向性、都市像案についてなど

2. これまでの検討経過

①第 1 回（5 月 31 日）

次世代枠分科会の役割や取組内容を話し合いました。塩竈に住んでいる若い世代が、これからも塩竈で暮らし続けたいくなるよう、また、塩竈の外で暮らす若い世代が、塩竈に関心を持ち移住したくなるよう、第 6 次長期総合計画のダイジェスト版の一つとして、若い世代向けのパンフレット作成に取り組むこととし、動画の作成についても検討することとしました。

②第 2 回目（6 月 22 日）

第 2 回の分科会では、デザイナーを招いて次世代向けパンフレットの具体的なターゲットや基本コンセプトについて話し合いました。

③第 3 回目（7 月 15 日）

デザインの方向性についての検討のほか、総合計画の都市像案や重点プロジェクトの策定に向けた基礎資料となる「まちづくりの好循環モデル」について話し合いました。



↑ 第 2 回・第 3 回目の分科会の様子。次世代向け冊子のデザインの方向性について意見出しを行いました。

3. 今後の予定

次世代向けパンフレットのデザインを中心とした会議を月 1 回程度（令和 3 年 10 月まで）開催していきます。